

か む い

『自他のよさを認め合い、
新しい自分へ
挑戦する子の育成』
～認め合いと挑戦～



～子どもを「主語」とした愛情と創造に溢れた学校の実現をめざして～

令和7年6月25日発行

体験したことは身に付く



校長 野上 大輔

「聞いたことは忘れる、見たことは覚える、やったことは分かる。」とよく言われます。この出展は、「荀子」儒効篇の「不聞不若聞之、聞之不若見之、見之不若知之、知之不若行之」（聞かないことは聞くに及ばず、聞くことは見ることに及ばない。また、見ることは、理解することに及ばない。しかし、理解することは、それを実践することに及ばない。したがって学問は実践の段階にまで至って終わるのである）のだそうです。体験活動の大切さ、また、実践できる力を養うことの大切さをよく言い表していると思います。

体験には、様々なものがあります。原体験、自然体験、社会体験、奉仕活動体験等に分けることもあります。学校生活の毎日にも新たな体験活動があります。学習体験もその一つです。休み時間に友達と遊ぶこと、給食の準備をしてみんなで食べること、掃除の時間に教室や学校の様々な場所をきれいにすること。まさに、毎日が体験活動であり、その中で子どもたちは人間として必要なことを学んで成長しています。学んだことを知識として蓄えることが目的ではありません。今求められている力は、学んだことを基にして、自分で考え、創造し、実践していく力です。実践の段階では試行錯誤を繰り返し、失敗することも多いでしょう。でも失敗の数だけ成長していくとも言えるのです。

体験したことを身に付けるために3つの大切なことがあります。1つ目は、その体験の「めあて」をしっかりとつことです。ただ、なんとなくやってみた、こんなことをやらされた、では何も身に付きません。2つ目は、体の全感覚を使って、「なぜだろう、どうしてだろう」と問い掛けをもって考えることが大切です。3つ目は、様々な体験の中での人との関わりを大切にすることです。一人ではできないことも力を合わせればできることがたくさんあります。力を合わせてできたことは何よりの宝物になるはずです。

6月は1年生から4年生までの遠足、1年生や3年生の栽培学習、2年生の生活科・動物園見学、4年生の総合的な学習・伊野川水生生物調査、5年生の国立大雪青少年交流の家・宿泊体験学習とそれぞれの学年で体験的な学びを積極的に進めています。6年生は7月に入ると修学旅行に出掛けます。

それぞれに体験の内容は違いますが、五感を通して学ぶという根幹は同じです。体験を通した学びの中にこそ子どもたちの資質・能力を育む鍵があると私は思っています。

子どもたちには、多くの体験をしてほしいと願っています。地域の皆様も子どもたちのために多くの体験の場を準備してくださっています。是非、学校だけに留まらず、地域の多くの皆様と関わりをもてるような体験にも挑戦してほしいと願っています。体験を通して地域を知る、地域を好きになることもとても大切なことではないでしょうか？

体験から学ぶ 遠足 / 宿泊体験学習

R7重点目標

認め合いと挑戦



6月3日、1～4年生が遠足を行いました。長い道のりにくじけそうになりながらも、互いに励まし合いながら歩き抜きました。目的地では、友達と仲良く遊んだり、愛情たっぷりのお弁当に舌鼓を打ったりと、楽しく過ごしました。多くの学びを得た遠足になったことでしょう。



5年生は、6月17、18日の両日で、宿泊体験学習に行きました。宿泊場所は、美瑛町の大雪青少年交流の家です。天候にも恵まれ、1日目にハイキングとボッチャ、マイスプーン作りを、2日目はアジャタを体験しました。日常の学校生活では体験できないことばかりでした。

親元を離れて友達と一緒に宿泊することが初めての子も多く、ドキドキ・ワクワクがいっぱいの2日間でしたが、高学年らしい立派な態度で過ごすことができました。



日	曜	7月の行事予定
1	火	6年生修学旅行
2	水	6年生修学旅行
3	木	6年生回復日
4	金	全校集会 クラブ①
5	土	
6	日	
7	月	3・4年生参観日 5年生読み聞かせ
8	火	5・6年生参観日
9	水	1・2年生参観日 2年生学年行事
10	木	4年生社会見学 5・6年生いじめに関する出前授業
11	金	委員会③
12	土	
13	日	
14	月	
15	火	学校納入振替日
16	水	
17	木	スクールカウンセラー来校日
18	金	
19	土	
20	日	
21	月	海の日
22	火	
23	水	終業式 午前授業 給食なし
24	木	夏季休業開始（～8月25日）
25	金	
26	土	
27	日	
28	月	
29	火	
30	水	
31	木	

道路の横断の仕方がばっちり！

1年生が、わかば教室を行い、正しい道路の歩き方について学びました。教えてくださったのは、市の交通防犯課の皆さんです。道路を渡るときには、必ず車が来ていないか確認すること、慌てずに渡ることなどを、実際に横断しながら学びました。



水の使い方もばっちり！

4年生が、水道局の出前授業を受けました。浄水場や下水処理場で水をきれいにする仕組みについて教えていただきました。また、私たちが生活する上で気を付けるべきこと、水の使い方についても気付くことができました。



道教委では、不登校の児童生徒の社会的な自立に向け、多様な学びの場やオンラインの学習教材等、不登校で悩んでいる皆さんが必要とする様々な情報にアクセスできるポータルサイトを作成しました。

<https://www.dokyo.i.pref.hokkaido.lg.jp/hk/ssa/hutoukouportal.html>



不登校支援ポータルサイト

～不登校でお悩みの児童生徒、保護者、学校関係者のみなさんへ～
 ○取り巻く環境によっては、だれでも不登校になることがあります。
 ○不登校の子が自分で決めた目標に向かうことができるよう、周りの大人たちが変えます。

不登校支援ポータルサイト